

## 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症の 情報収集ツールとして kintone を活用

約 7,000 の全国医療機関から稼働状況を収集し、今後の対策に活かす

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）は新型コロナウイルス感染症に関する医療機関からの情報を集約するツールとして厚生労働省に kintone[1]を提供しています。2020年3月11日にニュースリリースで発表した神奈川県の実用モデル[2]を応用し、全国の医療機関からの情報を kintone で集約いたします。なお、システム環境の構築は富士ゼロックス株式会社が行います。

### ■全国約 7,000 の医療機関からの病床情報を把握

日々加速する新型コロナウイルス感染症の情報を正確に把握するべく、厚生労働省では内閣官房 IT 総合戦略室と連携して kintone を活用し全国の医療機関から病床の空き状況、帰国者・接触者外来数、PCR 検査対応など稼働状況の登録を要請しています。マスクや人工呼吸器など医療機器のリソース状況も kintone で収集することで、各医療機関に対しスピーディーなリソース提供も可能になります。

病院が直接 Web から登録できる仕組みを素早く構築し、日々変化する状況にあわせて項目を変更しながら運用できる柔軟性を評価いただき、この度の採用が決定いたしました。

サイボウズでは、kintone で集約した情報を各都道府県にも届けられる仕組みづくりを厚生労働省と協力して取り組んでまいります。

### [1]kintone とは

<https://kintone.cybozu.co.jp/>

サイボウズ株式会社が提供する、業務アプリ開発プラットフォームです。営業の案件管理、お客様からの問い合わせ履歴やクレーム対応の管理、プロジェクトの進捗やタスク管理、従業員の業務日報など、お客様の用途に合わせた業務アプリの作成が可能です。アプリケーションはノンプログラミングで開発できます。また、社内 SNS のようなコミュニケーション機能を活用することでスピーディーな情報共有が可能になり、業務効率化を実現します。なお、今回のカスタマイズには、サイボウズ公式パートナーのアールスリーインスティテュートが提供する gusuku Customine (<https://customine.gusuku.io/ja/>) を用いて対応しています。



## [2]神奈川県での新型コロナウイルス対策に kintone を活用

<https://topics.cybozu.co.jp/news/2020/03/11-8780.html>

神奈川県新型コロナウイルス感染症対策本部では、kintone を情報集約、情報共有、モニタリング基盤 (Corona Monitoring Board Kanagawa) として活用いただいています。

---

報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 ビジネスマーケティング本部：別府（さ）、杉山

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

TEL: 03-4306-0803 / MAIL: [pr@cybozu.co.jp](mailto:pr@cybozu.co.jp)

---

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>